

鎌倉女子大学生涯学習センター  
2021年度公開講座 後期オンデマンド配信プログラム  
申し込みと受講のご案内



今期は全講座を「オンデマンド配信」にて行います。  
※「対面講座」および「会場での講座動画視聴」は行いません。

〈申込方法・開講期間〉

プログラムの詳細と申込みは  
「ホームページ（QRコード）」から



申込受付期間：9月1日（水）～9月15日（水）

動画配信期間：11月5日（金）～12月26日（日）  
期間中は繰り返し何度でも視聴可能です。

〈受講料〉

受講料：

- ・2021後期講座 1コース 各3,500円  
但し、Cコース・Gコース 各2,500円
- ・2021前期講座（再配信）1コース 各3,500円

納入期限：10月20日（水）

申込完了後、所定の期間に受講料を納入してください。  
（納入方法は10月に発送する書類をご確認ください。）

〈受講・視聴方法〉

配信開始直前に、視聴に必要な情報をメール送信します。  
メールが受信できるようPC等の設定確認をお願いします。

受講に必要なPC／タブレット／スマートフォン等機器類・  
インターネット接続環境・通信料などの費用は、  
受講生のご負担となります。

指定テキスト（教科書）の利用  
各自書店等でご購入をお願いします。  
（受講料にテキスト代は含まれません。）

講義資料  
配信システムから閲覧・ダウンロードできます。

公開講座・オンデマンド配信についての連絡  
配信システムや本学HPからお知らせします。

講座申込から受講までの流れ

ホームページから申込み



受講料納入のご案内  
（コンビニ払込取扱票送付）



受講料の納入（コンビニ払い）  
※記載された納入期限までに！



メールによる受講のご案内



配信（視聴）開始  
期間中は繰り返し何度でも視聴可能

〈注意事項（必ずご確認ください）〉

【受講手続と受講料】

- ・受講申込みと受講料全額の納入をもって受講手続成立となります。
- ・受講料納入後のキャンセルは、原則として応じられません。
- ・払込受領証は「受講票」の代わりとなります。講座終了まで大切に保管してください。

【オンデマンド配信受講時の注意事項】

- ・配信コンテンツの録音・録画・撮影等の複製行為や第三者への公開・提供はお断りします。
- ・配信コンテンツの視聴に伴い発生した、不慮の事故、不具合・不利益等に本学は責任を負いかねます。
- ・受講に際して取得した個人情報は当公開講座運営以外の目的には使用いたしません。

鎌倉女子大学 生涯学習センター 〒247-8512 鎌倉市大船6丁目1-3 0467-44-2287  
<https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html> お問い合わせはお電話にてお願いします。

このプログラムの掲載内容は、2021年8月31日現在のものです。  
この「プログラム」に掲載されている文書・画像等の無許可転載・転用を禁じます。

NEW

## 【新規】2021年度 後期プログラム（オンデマンド配信）の概要

- 指定テキスト（教科書）の利用  …指定テキストあり  
各自書店等でご購入をお願いします（受講料にテキスト代は含まれません）。
- 講義資料  
配信システムから閲覧・ダウンロードできます。
- 公開講座・オンデマンド配信についての連絡  
配信システムや本学HPからお知らせします。
- 受講料 1コース 各3,500円 但し、Cコース・Gコース 各2,500円



お申し込みはこちらから

### 2021S Aコース

#### 日本精神史講座：「やまと言葉」で考える日本人論(2)

東京大学名誉教授 竹内 整 一

たとえば、「いとおいしい」とは、「厭（いと）う」と同じところからできてきた言葉で、このままでは厭（いや）だ、たまらないと感じるのが基本です。ここでは、このような、現在でももっともよく使われる日常語で、漢字伝来以前からの日本語である「やまと言葉」で改めて日本人論を考えてみたいと思います。今期は、①「なつかしい」「おもいで」「ゆめ」、②「よわい」「たおやか」「つつしみ」、③「いかり」「どうせ・いっそ・せめて」「がまん」ということについて考えます。

▶講師紹介  
元鎌倉女子大学教授。前日本倫理学会会長。専門は倫理学、日本思想。NHK講座「倫理」「ここをよむ」講師、「サイエンス・ゼロ」コメンテーターなどを務める。



### 2021S Bコース

#### 建築学講座：日本の神と建築(3) 神と仏の混淆

東京家政学院大学客員教授 松崎 照 明

日本人の感性、特に美意識を形作ったのは恐らく地域の神への信仰で、日本の神社建築はその表現としてあります。この講座では、日本全国にある神社建築の形式と歴史、主要な実例を解説し、神社建築の見方と魅力を明らかにします。最終回の今回は、神社建築の中でも特殊な本殿形式を持つ日吉大社と熊野三山（2回）の建築を取り上げます。

▶講師紹介  
博士（工学）。専門は日本建築意匠学。一級建築士。金沢美術工芸大学客員教授、横浜国立大学、東京大学大学院非常勤講師。



### 2021S Cコース

#### 日本画講座：日本画の材料と技法

鎌倉女子大学准教授 大河原 典 子

日本画の絵具は、岩を砕いたものや土を精製したような天然の素材を原料として、その美しさを最大限活かして使えるように工夫されています。江戸時代以降は、それに加え人工的な絵具も使われるようになりました。それらの成り立ちをご紹介します。絵具の独特な使い方や、絹や紙など描く支持体によって表現や見え方が違ってきます。いくつかの著名な作品を参考にしながら、技法を動画で実演し、画面を通して日本画のよさを感じていただくとともに、技法材料の基礎知識をお話させていただきます。

▶講師紹介  
東京藝術大学大学院修了。博士（文化財）。日本画家。奈良薬師寺国宝吉祥天像奉納、春日大社若宮祭記念画奉納、高松塚古墳壁画修復などに携わる。読売新聞夕刊コラム執筆。



### 2021S Dコース

#### 生命学講座：健康と運動 -免疫力アップで感染症に負けない体づくり-

鎌倉女子大学短期大学部准教授 小川 幸 代

新型コロナウイルス感染症の予防に伴う外出自粛等で、身体を動かす機会が減少していませんか。身体活動量の低下は、身体機能の衰えだけでなく、認知機能の低下や心の健康への影響も指摘されています。適度な運動は、免疫機能を向上させ、感染症の予防にもつながります。本講座は、講義と自宅でできる簡単な運動のオンデマンド配信です。運動が心身へ及ぼす影響について最新の知見を考察するとともに、動画を見ながら運動を実践し、健康の維持・増進をはかりましょう。

▶講師紹介  
筑波大学大学院修了。博士（学術）。専門は運動生理学、認知科学。鎌倉市スポーツ推進審議会委員、日本運動生理学会理事、日本体育スポーツ健康学会代議員、他。



2021S  
Eコース

日本文学講座：万葉の歌・懐風の詩

埼玉大学名誉教授 山 野 清二郎

奈良時代の文学作品と言えば、『万葉集』の歌のほか、『古事記』や『日本書紀』に載せる歌謡などが知られているものの、それと並んで実はあまり注目されていませんが、漢詩の文学も存在しました。『懐風藻』です。万葉に歌を遺しながら、一方で漢詩を善くした人物もいたのです。彼らはジャンルの異なる文芸の双方をどのように作り分けたのか、またそこにどのような共存関係があったのか。今回はその辺のことを、大津皇子・長屋王・藤原宇合の3人をもとにして探ってみます。テキストはプリントにしてお配りします。

▶講師紹介  
東京教育大学大学院修了。  
埼玉大学名誉教授。元鎌倉女子大学教育学部長。専攻は日本漢文学・日本上代文学。論文に「『懐風藻』から『万葉集』を見る」他。著書に『本の川の川越』他。



2021S  
Fコース

文化学講座：日本の書 - 文字文化を考える - (2)

鎌倉女子大学短期大学部准教授 杉 山 勇 人

日本の文字は、ことばを伝えるだけではなく「書きぶり」の表情を伝えることができる特徴的な文化です。この講座では、日本の「書」について「文字文化」という視点から考えていきます。（書を習ったことがないという方でも全く問題ありません。）今回は平安時代を扱い、三蹟（小野道風・藤原佐理・藤原行成）を中心とする「和様」の書と、ひらがなの成立とその展開（万葉仮名・草仮名からひらがなへ）を取り上げます。平安貴族の文化と文字の美の諸相を深く掘り下げてみたいと思います。

▶講師紹介  
東京学芸大学大学院修了。博士（教育学）。全国大学書道学会常任理事。専門は書写書道教育学・日本語史。書家・篆刻家としても個展・グループ展等で活動している。



2021S  
Gコース

教育学講座：『ドイツの美術教育に親しむ』  
-社会的理解と支援に支えられる青少年育成の形-

鎌倉女子大学短期大学部准教授 山 成 美 穂

今回の講座は、2017年から当講座で行っているシリーズのオンデマンド編になります。（過去に行った講座内容と重複するところがあります。）ドイツでは1960年代頃から幼い子どもや青少年たちが学校以外の場所、放課後のアトスクールや美術館等で、美術に親しむ機会が各地で活発にあらわれるようになりました。それらは学校教育と連携、相互に補完し合う関係にあり、それぞれに個性的でユニークな活動を行っています。今回は、そうした現代ドイツの子どもたちへの美術教育の現状を動画を通して一緒に学んで行きましょう。

▶講師紹介  
東京芸術大学大学院修了。美術博士。POLA美術振興財団芸術家在外研究員、ドイツ学術交流会奨学生、文化庁芸術家海外研究員を経てベルリン芸術大学客員研究員。日独交流150周年日独友好賞受賞。



2021S  
Hコース

美術講座：近代ヨーロッパ絵画の魅力(9) - 世紀末美術の巨匠たち(その2) - 鎌倉女子大学講師 伊 藤 淳

19世紀末のヨーロッパでは、その混沌とした社会情勢の中で独自の作風を求める画家たちが大勢登場します。今回の講座では、愛と死に苦悩した世界を表現したノルウェー象徴主義画家エドヴァルト・ムンク、官能的な女性像を追い求めたウィーン前衛画家グスタフ・クリムト、非現実的で夢想的な世界観や神秘的な場面描写でベルギー象徴主義において指導者的存在となったフェルナン・クノッフに焦点を当て、当時の欧州社会の背景にも触れつつ、豊富な画像と資料を用いてオンデマンド配信で楽しく解説していきます。

▶講師紹介  
多摩美術大学大学院修了。1997～2000年フィレンツェ大学在籍。専門はイタリア美術（特にルネサンス）。現在、各地の生涯学習センターなどで講師を務める。



次ページからは、2021年度前期プログラム「再配信」のご案内です。  
（※内容は初回開講時と同一です。）

今回初めて受講される方はシリーズ講座の予習として、もう一度ご覧になりたい方は復習として、是非ご活用ください。この機会をお見逃しなく！

## 【再配信】2021年度 前期プログラム（オンデマンド配信）の概要

過去に開講したプログラムの再配信を行います。  
こちらは「2021年度前期」に配信したものです。  
シリーズ講座の予習・復習などにご活用ください。



お申し込みはこちらから

- 指定テキスト（教科書）の利用  …指定テキストあり  
各自書店等でご購入をお願いします（受講料にテキスト代は含まれません）。
- 講義資料  
配信システムから閲覧・ダウンロードできます。
- 公開講座・オンデマンド配信についての連絡  
配信システムや本学HPからお知らせします。
- 受講料 1コース 各3,500円

2021F  
Aコース

日本精神史講座：「やまと言葉」で考える日本人論

東京大学名誉教授 竹内 整 一

たとえば、「いとおいしい」とは、「厭（いと）う」と同じところからできてきた言葉で、このままでは厭（いや）だ、たまらないと感じるのが基本です。ここでは、このような、現在でももっともよく使われる日常語で、漢字伝来以前の日本語である「やまと言葉」で改めて日本人論を考えてみたいと思います。今期は、①「いとおいしい」「せつない」②「おに」「ほほえみ」③「おかげ」「うらみ」ということについて考えます。

▶講師紹介  
元鎌倉女子大学教授。  
前日本倫理学会会長。専門は倫理学、日本思想。  
NHK講座「倫理」「ここをよむ」講師、「サイエンス・ゼロ」コメントーターなどを務める。



2021F  
Bコース

建築学講座：日本の神と建築 (2) 国津神の社

東京家政学院大学客員教授 松崎 照 明

神社建築 日本人の感性、特に美意識を形作ったのは恐らく地域の神への信仰で、日本の神社建築はその表現としてあります。  
この講座では、日本全国にある神社建築の形式と歴史、主要な実例を解説し、神社建築の見方と魅力を明らかにします。  
今回は、賀茂別雷神社と賀茂御祖神社(上賀茂、下鴨神社)、春日大社、宇佐神宮、日吉大社、熊野三山(本宮、新宮、那智大社)を取り上げていきます。

▶講師紹介  
博士(工学)。専門は建築意匠学。一級建築士。  
日本建築意匠研究所代表。  
東京家政学院大学客員教授、東京大学非常勤講師、武蔵野美術大学非常勤講師。



2021F  
Cコース

宗教学講座：「書物の民」ユダヤ人の歴史と思想



東京大学名誉教授 市川 裕

「ユダヤ人はなぜ優秀なのですか」「ユダヤ人はなぜ迫害されるのですか」—この二つは、もっともよく尋ねられる質問です。わかることは、彼らは、祖国を失って、少数集団として、古くから世界各地で生き延びてきた、特異な民族だということです。その様な境涯を生き抜くために、不可欠なものとは何だったか、一緒に考えていきましょう。教科書として、拙著『ユダヤ人とユダヤ教』（岩波新書2019、800円+税）を活用して進めていきます。

▶講師紹介  
1953年生。法学部卒業後イエス時代のユダヤ教を学ぶため文学系大学院を経てエルサレムへ3年間留学。筑波大学を経て東大文学部で教鞭をとる。主著『ユダヤ教の精神構造』（東京大学出版会）



2021F  
Dコース

哲学・倫理学講座：現代とはいかなる時代か

鎌倉女子大学教授 飯田 篤 司

「近代」——人々は啓蒙精神の下、宗教の軛から解放されて自由を謳歌し、科学技術の発展は豊かな生活と明るい未来を証してくれる——はずであった。今日、科学技術の飛躍的展開は人間の在り方自体をも大きく変えてしまう可能性を帯び、こうした明るい近代像が揺らぎ始めている。情報通信技術は人々の生活をいかに変えてしまうのか、生命科学の進展は人類にいかなる将来をもたらすのか、潰える筈の宗教の「復讐」にどう向き合えばよいのか——この講座では哲学的視点から「現代」という時代について考えていきたい。

▶講師紹介  
東京大学人文社会系研究科大学院博士課程修了。博士（文学）。専攻は宗教思想、分析哲学、生命倫理学。大学では主に倫理学、宗教学、社会学を担当。



2021F  
Eコース

日本文学講座：初期万葉歌再考

埼玉大学名誉教授 山 野 清二郎

初期万葉と言われている時期の歌には、実際の本人が作った歌なのか、疑わしいものがある。伝説として伝えられて来たものもあれば、後人の創作によるものもあれば、他人の歌を利用して改作したと思われるものもある。今回は、このような歌人として、巻一冒頭の雄略天皇、巻二冒頭の磐姫皇后、それに舒明天皇の三人を採り上げて、歌から窺える人物像を再考してみることにする。テキストは、プリントにして示します。

▶講師紹介  
東京教育大学大学院修了。埼玉大学名誉教授。元鎌倉女子大学教育学部長。専攻は日本漢文学・日本上代文学。論文に「『懐風藻』から『万葉集』を見る」他。著書に『本の中の川越』他。



2021F  
Fコース

文化学講座：日本の書 - 文字文化を考える - (1)

鎌倉女子大学短期大学部准教授 杉 山 勇 人

日本の文字は、ことばを伝えるだけではなく、その「書きぶり」の表情を伝えることができる特徴的な文化です。文字文化の歴史を知り、その意義を継承することは、情報社会の今を生きる我々の課題でもあります。この講座では、日本の「書」について「文字文化」という視点から考えます。（書を習ったことがないという方でも全く問題ありません。）今回は飛鳥・奈良～平安初期を扱い、漢字文化の伝来～上野三碑～遣唐使と日本の三筆を中心として、いくつかの作品について深く掘り下げてみたいと思います。

▶講師紹介  
東京学芸大学大学院修了。博士（教育学）。全国大学書道学会常任理事。専門は書写書道教育学・日本語史。書家・篆刻家としても個展・グループ展等で活動している。

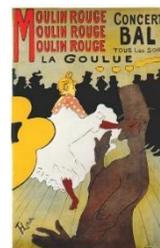


2021F  
Hコース

美術講座：近代ヨーロッパ絵画の魅力(8) - 世紀末美術の巨匠たち(その1) - 鎌倉女子大学講師 伊 藤 淳

19世紀末のフランスでは輝かしい印象派の時代を終え、独自の作風を求める画家達が登場します。今回の講座では、パリのナイトクラブやダンスホールに自由奔放に出入りし、ポスター芸術に多大な影響を与えたトゥールズ=ロートレックを2回に分けて見ていきます。そして代表作《眠れるジプシー女》で知られる、税関役人出身で天真爛漫・幻想的な絵を描いた日曜画家アンリ・ルソーの魅力にも焦点を当て、当時のフランス社会の背景にも触れつつ、豊富な画像と資料を用いてオンデマンド配信で楽しく解説していきます。

▶講師紹介  
多摩美術大学大学院修了。1997～2000年フィレンツェ大学在籍。専門はイタリア美術（特にルネサンス）。現在、各地の生涯学習センターなどで講師を務める。



生涯学習センターからのお知らせ



- 次年度「前期プログラム」は2022年3月下旬に公開予定です。
- 受講申込みは4月以降を予定しています。ご受講をお待ちしております。
- 生涯学習センターからの「公開講座」や「イベント」に関する情報は随時ホームページでご案内します。



※こちらの掲載内容については適宜変更することがあります。